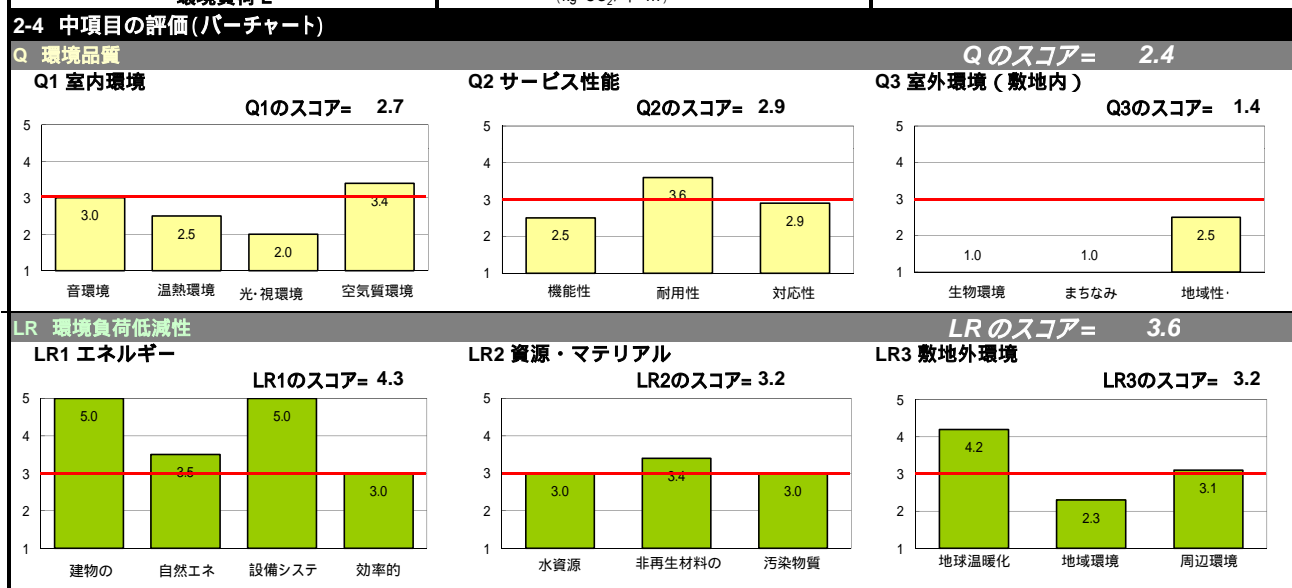
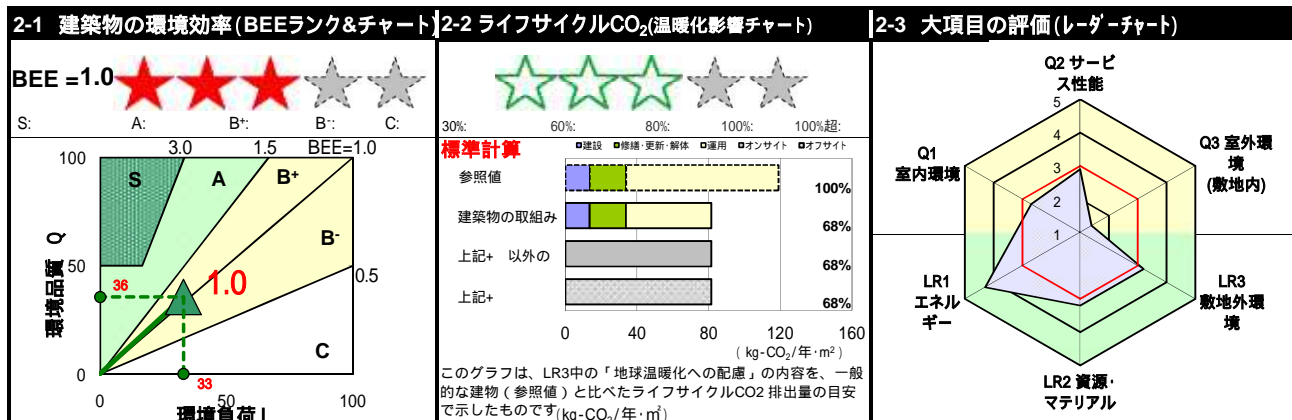


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	藤沢市民病院 別館-1	階数	地上5F
建設地	神奈川県藤沢市藤沢2丁目1920番1	構造	S造
用途地域	第1種住居地域、準防火地域	平均居住人員	20人
気候区分		年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年6月 予定	評価の実施日	2012年10月20日
敷地面積	803 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社 日本設計
建築面積	503 m <sup>2</sup>	確認日	2012年10月20日
延床面積	2,012 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社 日本設計



### 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
病院本館の補助的な役割という要求条件を満足するコンパクトかつ省エネな施設計画。	0	
<b>Q1 室内環境</b> 空調は冷暖房切替タイプとしているため、各室で温度制御可能。	<b>Q2 サービス性能</b> 厨房、高湿系排気ダクトにガルバリウムダクト使用。 機械・配管支持方法を耐震7Sに対応。 電話網、PHS網、LAN(機器スペースと空配管)を地上階に設置・敷設。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 室外機及びガス給湯器は全て屋上(GL+17.8m)に設置。
<b>LR1 エネルギー</b> PAL : 190.7MJ/m <sup>2</sup> 年 CEC/AC : 0.9 CEC/V : 0.58 CEC/L : 0.45 ERR値 25%	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 仕上材に複数種の再生材料を使用する。 また有害物質を含まない材料を利用。	<b>LR3 敷地外環境</b> ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出量を、一般的な建物に比べ30%以上削減。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)

「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される